

## 第35回宇宙政策委員会 議事要旨

1. 日時：平成27年1月19日（月） 13:00-13:45

2. 場所：内閣府宇宙戦略室大会議室

3. 出席者

(1) 委員

葛西委員長、松井委員長代理、中須賀委員、山川委員、山崎委員

(2) 政府側

中村宇宙戦略室審議官、頓宮宇宙戦略室参事官、内丸宇宙戦略室参事官、森宇宙戦略室参事官

4. 議事要旨

○ 新たな宇宙基本計画を踏まえた JAXA の中期目標・中期計画の変更の方向性について

新たな宇宙基本計画を踏まえた JAXA の中期目標・中期計画の変更の方向性について、文部科学省から説明を受けた上で、審議を行った。

主な意見・やりとりは以下の通り。

- ・ 毎年の工程表の改訂により、新たな施策や事業が追加されれば、それらのうちいくつかは JAXA が新たに担うべき事業となる可能性もある。このため、中期目標・中期計画の変更にあたっては、現在の宇宙基本計画に明定されていない事業についても JAXA で担当することが可能となるよう、柔軟に対応できるように工夫するべき。
- ・ 平成 27 年度から始まる新たな独立行政法人制度と今回の変更との関係について質問があり、文部科学省から、今回は、現行の独立行政法人制度に基づいた中期目標・中期計画の変更を考えていること、変更後の中期目標・中期計画については、法律上の経過措置により、現行の中期目標・中期計画期間の終期である平成 29 年度まで維持することを想定している旨の回答があった。
- ・ 宇宙基本計画に記載された事業のうち、文部科学省が担当となっているものだけが、変更後の JAXA 中期目標・中期計画に記載されるのか、文部科学省が担当となっていない事業でも、JAXA が担うべき事業もあるのではないかと質問があり、文部科学省より「政府の宇宙開発利用を技術で支える中核的機関」という JAXA の位置づけを踏まえ、文部科学省が担当となっていない事業も JAXA が担うべき事業として検討対象に入っている。具体的にどうするかについては、各省と相談しながら柔軟に対応していきたいとの回答があった。

以上